|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名 | 看護小規模多機能居宅介護カレン |
| 所在地 | 福岡県久留米市荒木町白口1859-1 |
| 開催日時 | 令和　7年　2　月　20　日　木曜日　10：30～11：30 |
| 開催場所 | ナーシングホームカレン |
| 出席者内訳 | 民生委員　1名  地域代表　1名  久留米市職員　1名  西第二包括支援センター1名  ケアホーム　つぼみ　　１名  悠ホーム　　　　　　　2 名  ご利用者様・ご家族様　　　1名  カレン　3名 |
| 主な議題 | 現況報告について  インシデント・ヒヤリハット報告  研修報告  カレン行事報告について  運営推進会議における評価について  その他 |
| 活動報告 | ・研修報告  BCP研修、法看護から考える権利擁護について  ・カレン新聞紹介…お正月飾り作り、外部慰問Misaさんによるコンサート開催  ・今後の予定（ハーモニカ演奏会、ひな祭り会、8区ハッピーサロン参加） |
| 出席者からの評価 | ・小多機と看多機事業所では事故報告やヒヤリハットの中身が違う。勉強になります。今後も交流ができたらいいと思っています。  ・事故報告について共通するような事例もあると感じます。　日頃から観察しているからこそ気付けることも多いにある。  気付きの境目に事故はおこりやすい。その前にヒヤリハットが上がる事で大きな事故に繋がらないと感じています。  ・ご利用者様の身元引受人として運営推進会議に参加させていただいていた。初めてカレンに入居したときは、寝たきり状態にあり、自身で何もすることができなかったが、少しずつ元気になられ独歩で歩かれるまでになった。末期がんという診断の中で、本人もカレンに入居でき、元気に過ごせたことをとても喜んでいた。重度な疾患があっても対応されているカレンはすごいと感じています。  ・人員不足はどこの事業所も課題ですが、人員不足から行事ができないなどの負のスパイラルに入らないようにしたいと思っています。 |
| 要望、意見及び助言 | ・事業所評価についてよくまとめられていると思います。  ・相談の中に人手不足の為、なかなか地域の方へ出て行けないという話も聞きます。また人手不足から事業所の閉鎖を余儀なくされている事業所もあるようです。ニーズがある中で、人手不足は深刻。課題としてはサービスを充実して法加算がとれるようにしたいところですが、加算を取る条件にも人員基準が絡んでくるため、厳しい状況にあると考えています。  長寿支援課のよかよかボランティアやエールピアの中に相談窓口のある傾聴ボランティアなどボランティアの活用も有効的ではないでしょうか？  ・地域住民の方へは自治区の会に参加されることが一番よいかと思います。荒木8区はハッピーサロンがあり積極的に活動されているためお勧めだと思っています。 |
| その他 | 今年度の運営推進会議は終了となりました。次回、来年度4月第3木曜日に開催予定です。来年度もよろしくお願いします。 |
| 次回の開催予定 | 日時：令和　7年　4月17日　木曜日　10：30～  場所：ナーシングホームカレン |